

まこと通信

まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発行しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発行は毎月10日を予定しています。

虐待はどうして起こる?

父親の虐待による千葉県野田市立小4年の少女(10)が自宅浴室で死亡した事件は、殺人と言えます。また、多くの専門家と名乗る立派な大人たちが関わりながら父親からの恫喝に屈し、自らの保身のために10歳の女の子を見捨てた。大人が恫喝に屈するぐらい危険な相手に、この10歳の少女を渡すことは、死をも予測しており、この大人たちも父親と同罪と言えます。

「保護とか福祉とか教育とか正義とか愛とか真実とか正直とか」正しい言葉が浮かびませんが、すべての言葉が安っぽく感じています。何とも切ない、腹立たしい怒りを今、感じています。

高齢者の世界でも、虐待は大きな問題になっており、在宅ではなんと年間1万6,000件以上もの虐待事例が、介護施設や居宅サービスの従事者による虐待は年間約500件もの事例が報告されています。

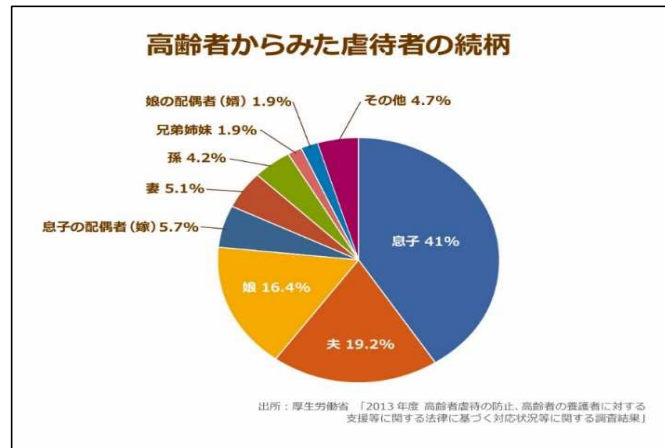
虐待の続柄は上から、息子・夫・娘・嫁と続いています。

虐待がどのようなものかわからずに行ってしまう方もいます。高齢者の虐待は、身体的なものばかりではありません。厚生労働省では高齢者虐待を「身体的虐待」「介護・世話の放棄・放任」「心理的虐待」「性的虐待」「経済的虐待」の5つに区分しています。

周囲から発見しづらいのは、心理的虐待や経済的虐待です。

心理的虐待には、脅しや侮辱などの言語や威圧的な態度、無視、嫌がらせ等によって精神的・情緒的苦痛を与えることがあげられます。具体的には子供たちの世界でも見られる、話しかけても無視をする。頼まれても行わないなど一見すると気づきにくい行動です。経済的虐待は、本人の合意なしに財産や金銭を利用し、本人の希望する金銭の使用を理由なく制限することで、日常生活に必要な金銭を渡さない/使わせないや、本人の自宅等を無断で売却する、年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用するなどです。まことのご利用者様の中にも、生活保護の方の保護費をお子さんが使いこんだりしている事案があり、市に相談させていただきました。あざを発見して、虐待を疑っても、親子関係・夫婦関係という中に職員では入りきれない部分もあります。そのような場合でも、地域包括支援センターへ相談させていただきながら一緒に対処に臨むようにしています。

また、認知症がある方の介護が虐待に陥りやすい傾向にあります。息子が虐待になりやすい理由としては、社会からの孤立、経済的問題、精神的ストレスなどがあげられ、女性に比べて介護の不満を日常的に周囲へ話す機会が少ないからといわれており、そのストレスが虐待につながりやすいといわれています。そうなる前に、まことをご活用いただき、より良い介護を目指していければと思います。また、職員も愛あるご利用者様・ご家族様との関わりで、私たち自身も幸せになりましょう。



小規模まこと ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。



初詣



今日は皆さんで三吉神社にお参りに行ってきました。おみくじを引いて、「大吉だ〜」と喜ばれておりました。

新年



今日はご利用者様がとても素敵な着物を着て新年のあいさつに来てくださいました。今年もよろしくお願いいたします。

昼食のお手伝い



今日は昼食のご飯にいなり寿司を作りました。ご利用者様に詰めていただきました。とても上手で皆さんで美味しく頂きました。

書初め



今日は恒例の書初めレクを行いました。皆様何を書こうかと悩みながらも、『迎春』『挑戦』などさまざまな目標を書かれ、とても素敵でした。

職業体験



この日は東高校より生徒さんが職業体験でまことに来てくれました。午後はご利用者様と芋団子のおしるこを作り、皆さん楽しんでおりました。

おやつレク



今日のおやつに、ご利用者様と一緒に『蒸しパン』を作りました。カップに丁寧に盛り付けしていただき、美味しく出来上がりました。

西崎の奮闘記

今年の釧路は積雪が少なく感じられ、職員による雪かきが最小で済んでいる反面、道路が滑りやすく歩行される方はより注意が必要ではないかと感じております。

現在も巷では、インフルエンザが猛威を振るっております。幸い、当小規模多機能に宿泊される方を含む住宅型有料老人ホームに入居されているご利用者様に感染者はおらず無事に健やかに過ごしております。他、「通い」サービスで利用されているご利用者様も皆さん特に問題なく小規模まことに来られております。

一方で職員自身、また職員のご家族様による感染者が何人か出ており、特に事業所内や勤務時ではなく、長期のプライベートなどで外部からの感染が多いのではないかと認識しております。当然ながら職員には、プライベートでもマスクの着用や手洗いうがいの徹底を指示し、身内の方に感染者が出た場合は、数日間休むように指示し事業所内での二次感染予防に努めております。

話が変わり、2月19日～28日まで、大地みらい信用金庫釧路東支店で、日頃よりご利用者様が作成されている作品の展示会が企画され、当事業所も参加いたします。皆様が作られた作品がどのように飾られるのか、今から楽しみとの声が聞かれています。ご興味のある方は是非ご観覧に来て頂けると幸いです。

小規模やよい ほのぼの日記

喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。



ビンゴ大会①



この日は、ビンゴ大会を行いました。ビンゴになると、嬉しいプレゼントがあるので、番号が読み上げられるたびに、ドキドキ・ハラハラ

ビンゴ大会②



中々、番号が呼ばれずキョロキョロと周りを見渡してご利用者様も、大丈夫。最後は全員ビンゴになり、記念撮影をすることが出

～ちゃんちゃん焼①～



今年初めての調理レクは、ちゃんちゃん焼と焼きおぎりを作りました。おぎりを握ったり、菜を切ったりと皆さん大忙しです。

～ちゃんちゃん焼②～



香ばしい匂いに包まれ、「ん～おこげが美味しい！」と、皆さん笑顔で食事が進み、調理レクは大成功に終わりました。

～カレーライス①～



1月22日は、カレーライスの日ということで、皆さんとカレーライスを作りました。皆さん、慣れた手つきで、黙々と食材を切ってくださいました。

～カレーライス②～



新しく入居されたご利用者様も、スープ作りを手伝って下さいました。「カレーうどんにしても美味しいそうだね」と楽しんで作業をされていました。

大柳の奮闘記

当法人は、会社名に“リハビリサポート”とあるように、リハビリを大切にしております。介護施設でのリハビリは病院と役割は異なり、慢性期(生活期)のリハビリが主となります。それは“生活リハビリ”とも言われています。

何らかの病気や怪我により入院され、治療やリハビリを経て在宅や施設に戻ります。しかし、後遺症や機能低下により今まで出来ていたことが出来なくなってしまうことも少なくありません。それにより自信を無くして意欲が低下し、出来なくなってしまうことに拍車がかかり、認知機能の低下も引き起こしてしまいます。

生活リハビリとは、日常動作の1つひとつを意識的にリハビリにすることです。たとえば、普段は車椅子で生活されている方でも食事の時には椅子に座って頂く。調理の準備や後片付け、洗濯や掃除など日常の中で職員と一緒に活動します。生活の中にリハビリの要素を組み入れて支援を行うことで“まだ出来る”との自信が芽生え前向きな気持ちが生まれ、出来ることで自信となり、意欲的に生活ができます。そんなことを職員一人一人がご利用者様に向き合って日々取り組んでいます。

グループホームまこと ほのぼの日記

☆天気の良い日は外に出掛けよう！家の中でも、何か楽しい事はないかな？事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日！



初詣



今年始めの行事は初詣です。寒い中、行ってきました！「健康第一」「楽しく過ごしたい」など様々なお願い事をしてきました！

初笑い



正月にはカルタやすごろくなど、のんびりとゲームをしました。他にも、目隠しをして福笑いをし、「不細工な顔になったわ」と大笑いしました！

昼食作り



調理レクでチーズハンバーグ定食を作りました！皆さんがテレビを観て食べたいと希望され、ハンバーグのたねから作り、美味しく出来ました！

お誕生日の外食



今回は初めてのケーキバイキングに行きました！皆さんのケーキの中から好きなケーキを食べ、エビフライなどの軽食もあり、お腹いっぱい食べました！

沖縄 三線



沖縄出身のボランティアの方が「三線を披露してくれました。「赤とんぼ」など昔懐かしい曲と一緒に歌いながら演奏してくれました！最後に縁起が良いと蛇皮で作られた楽器にも触らせてもらいました！

作品展へ向けて



2月19日から28日まで、大地みらい信用金庫釧路東支店様にて作品展が開催されます！それに向けて毎日こつこつと細かい作業をしている皆さん！時間がある方はぜひ見に来てください！

柴田の奮闘記

みなさんは恵方巻は食べましたか？今年の節分は日曜日と重なった事もあり、それぞれのご家庭で豆まきや恵方巻を食べて、一年の無病息災を祈念したのではないかな？と思います。当事業所でも恵方巻をみんなで食べ、豆まき(甘納豆)をして邪気を払い、無病息災を祈りました。

さて、今月は釧路町の大地みらい信用金庫釧路東支店様のパブリックスペースをお借りして、毎年恒例のまこと作品展があります。秋は【シルバー作品展】に向けて、そして冬には【まこと作品展】に向けて、日頃より作品作りに取り組んでいます。細かな作業もあり、集中して一気に作り上げる事はとても難しいです。「できない」「わかんないもん」「肩が張る」「もう嫌だ」なんて言葉が出始めたら、その日は終了。難しい手順はなかなかできないので、そんな時は職員の出番。ささっと職員が進めておきます。最後の仕上げはみんなで一緒にやることで、自分たちで作上げた達成感を感じてくれているようです。そんな感じで年2回の作品展に向けて、日頃より少しずつ作品に手を掛けています。今回も何とか出来上がりました。2月19日～2月28日まで展示しております。大地みらい信用金庫釧路東支店様に御用のある方もない方も、ぜひ足を運んでください。

グループホームやよい ほのぼの日記

馴染みの物に囲まれた、くつろぎのある暮らしの中で、その人らしい生活をして頂きたいと願っております。「共に考え、共に学び、共に生きる。」を目標に職員一人一人が笑顔があふれた暮らしの提供を心がけたいと思います。



謹賀新年



明けましておめでとうございます。今年もGHやよいは元気に一年を過ごしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

おみくじ



今年も三吉神社に行きおみくじを引きました。大吉や中吉を引かれ喜ばれていました。また帰設後は皆さまで甘酒を召し上がり暖まりました。

初おやつレク



おやつレクを行いました。皆さま思い思いに作られ「おいしいねー」と召し上がられていました。今年もたくさんおやつを作りましょう。

1月誕生日会



一月の誕生日会を行いました。今年90歳になられました。いつもお元気で歌うのが好きなご利用者様。いつまでもその素敵な歌声を聞かせてください。

ひな祭り制作



ちょっと早めに、ひな祭りの制作を行いました。指人形を作り最後に記念撮影。「はいチーズ。」とてもお綺麗です。

合同レク



1階と2階で今年初めての合同レクを行いました。皆さまニコニコされながら参加していただき、とても楽しく行うことが出来ました。

石黒の奮闘記

インフルエンザが猛威を振るっています。症状として38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。高齢の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。インフルエンザの潜伏期間は1～2日で、発症する1日前から発症後5～7日頃まで周囲の人にうつす可能性があると言われています。特に発症日から3日間ほどが最も感染力が高いと考えられています。熱が下がってもインフルエンザの感染力は残っていて、他の人に感染させる可能性があります。インフルエンザは咳、くしゃみ、せき、つばなどのしぶきと共に放出されたウイルスを、鼻腔から吸入することによって感染します。インフルエンザを拡散させないために、周囲の人が共にマスクを着用することが効果的です。また、飛び散ったインフルエンザウイルスが付着したものを手で触ると、鼻や口、目、肌などを介してインフルエンザに感染することがあります。手洗いが感染を防ぐうえで有効なのはそのためです。空気が乾燥すると、喉の粘膜の防御機能が低くなるため、インフルエンザにかかりやすくなります。乾燥しやすい冬場の室内では、加湿器などを使って湿度に保つことが効果的です。今年は数名の職員とご利用者様がインフルエンザにかかりました。日ごろから予防を徹底していきたいものです。

小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム ほのぼの日記

「我が家スタイル」の緑ヶ岡ホームの日常です。今月も笑顔の絶えない利用者様との触れ合いを綴って参ります。いつまでも「本物のお客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをマメ



ゲーム



今年の干支にちなんで、ウリ坊飛ばしゲームを開催しました。誰が一番遠くに飛ばすのでしょうか？その後、おみくじも引いて若き日のお話を聞きました。

餃子



「焼餃子は任せて」と、ご利用者様。カリカリに焼けてとっても美味しく出来上がりました。皆さんから、お代わりの声が上がってました。

スズメ



なんと可愛いスズメですこと。沢山作って、2月の大地みらい信用金庫釧路東支店様での展示会に披露します。アレンジでインコも作ってます。

黄色い花



ご利用者様のお家に咲いていた黄色い花。名前は分かりませんが、真似て作ってみました。とっても可愛く出来上がり、春が来たようです。

浴衣



時季外れですが、浴衣が出てきたので羽織ってみました。どうですか？可愛い？ポーズも決まってるでしょ。

焼きそば



「焼きそばをやくのか？俺の出番だな。」と率先して上手に焼いてくださいました。美味しく出来上がったので、一番に試食されていましたよ。

川村の奮闘記

立春とは名ばかり、道東釧路は、まだまだ厳しい寒さが続きます。また、乾燥するこの時期は、風邪やインフルエンザウイルスが活発になり猛威を振るいますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。緑ヶ岡ホームのご利用者様も職員も現在インフルエンザの感染は無く、元気に通所して下さっています。日々の生活の中、基本的な予防対策で体調管理を心掛けなければなりませんね。

さて、ホーム内では、今年は、2月1日に節分の行事を行いました。鬼に扮した職員目掛け「鬼は外！福は内！」。豆の代わりに、お手玉を力強く・・・笑い溢れる鬼退治となりました。邪気を追い払い、福を呼び込み一年の無病息災を願いました。この一年が、皆様にとりまして良い年でありますように・・・！

また、ホーム内では、来る2月19日から28日に「大地みらい信用金庫釧路東支店」様で開催される作品展に向けて、カラフルなスポンジシートで作る春色の小花とピンクのお花紙を桜の花びら型に貼り付けた作品作りに取り組んでいます。お時間のある方は是非、足を運んでいただけたら幸いです。

小さなデイサービス大町 ほのぼの日記

『利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。



書き初め①



1月4日、全員で書き初めをしました。「何て書こうかな～」と迷いながら、皆さん思い思の字を一生懸命書かれていました。

書き初め②



「好きな字を書いていただけますか？」と声を掛けると、すぐに筆を持ち、『前進』と書いたご利用者様。「やっぱり何事も前向きに考えないとね」と話しておりました。

小物入れ



紙コップに毛糸を巻き付けて、素敵な小物入れが完成しました。「持ち帰ったら何を入れようかな～」と楽しそうに話されておりました。

仲良しこよし



週3回、顔を合わせることご利用者様。ソファーにお2人仲良く座っていたので撮りました。席も隣同士が多いので、とっても仲良しです。

鬼がきたよー！



2月1日、鬼がきました。その名も「鬼蔵」です。全員でボールを鬼に投げたり、鬼と一緒に仮装しました。今年も皆さんに福がたくさん来ますように。

お菓子の掴み取り



「鬼子」もやってきました。鬼にボールを投げた後は、お菓子の掴み取りを行いました。たくさん取られて、喜ばれている姿が見られました。

堤の奮闘記

冬と春の節目でもある節分を終え、暦上では立春を迎えましたが、厳しい寒さが釧路では続いております。ご利用者様の中には体調を崩される方もいらっしゃいましたが、すぐにお元気になられ来所される姿を見ると嬉しく思います。まだまだ寒い日は続くと思いますので、手洗い、うがいをしっかりいただき体調にはお気を付けて頂きたいと思っております。また、節分にはご利用者様と一緒に恒例の豆まきを行いました。今年も去年同様にオニ子とオニ蔵（職員扮する）がやってきました。皆様と鬼に向かって「鬼は外！福は内！」と力強く豆を撒かれ鬼退治をして頂きました。今年も皆様に「福」が訪れますように。そして、今月の行事の中でのかるた大会を2月11日～2月15日で行いたいと思っております。さて、皆様は何枚とれるでしょうか？カルタを作りながら「今から楽しみだね」と言われるご利用者様も。私もとても楽しみにしています。

また、2月19日～2月28日まで、まこと全施設による作品展が大地みらい信用金庫釧路東支店様にて行われますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り頂ければ幸いに存じます。

まこと保育園 ほのぼの日記

安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。
家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育てていきます。



さくら組



午前おやつ＆水分補給のひとコマ
③0歳児さんも、1歳の誕生日を過ぎると、ストローやコップで上手にお茶を飲みます。

豆まき



2月1日は誕生会。1歳になったお友達のお祝いをして、節分のお話をしていると鬼の登場！泣いた子もいたけれど、力を合わせて退治しました。

すずらん組



わんぱく盛りの1歳児さんは、玩具の取り合いもするけれど、2歳になるとおしゃべりがとっても上手になりお友達と遊ぶことが楽しくなります。

おもちゃライブラリー



旧東栄小学校にある「おもちゃライブラリー」に行ってきました。園にはない玩具やミニカーがたくさんあり夢中で遊ぶ子どもたちでした。

すみれ組



3歳を過ぎると、先生のお話を聞いて、自分でハサミやノリを使ってコマを作りました。上手にまわすことができたかな。

お店屋さんごっこ



1月27日は園全体を「大型ショッピングモール」に見立てて、親子でお買い物を楽しんでもらいました。

種市の奮闘記

スタートより安心安全な保育園を目指して取り組んで来ていますが、まだまだ不備が多く保護者の皆様にはご迷惑をおかけしていることもあります。園では、行事の打ち合わせはもちろんのこと、毎月、研修の時間やお子さんの成長を全員で共有する時間を設けて話し合いを重ねています。子どもたちが帰宅した後の時間なので夜遅くの限られた時間になってしまいますが、お休みの人も出てきて全員で話し合い、去年より今年、今年より来年と積み上げていきたいと思っています。

また、今年度も保護者アンケートで保護者様からご意見をいただきました。1月30日には連携企業意見交換会で連携企業様からご意見をいただき、3月には第三者委員会を行い地域の皆様からご意見をいただきます。まこと保育園のためを思っただけのご意見を一つ一つクリアしていくことが、私を含めて職員の成長につながり、地域の皆様に信頼していただける保育園につながると思っています。

新年度に向けても園内の危険個所のリストアップと改善、散歩コースの危険個所の共有、日々成長する子どもたちの一歩先に行く対応に職員一丸となって努めていきたいと思っています。

皆様には、泣きながらも鬼退治をした子どもたちの元気な笑顔、今年もお届けしたいと思います。

キャリアアップ支援研修

『失語症の評価と訓練～コミュニケーション方法～』

平成31年1月26日(土)宮本会館で、「失語症の評価と訓練～コミュニケーション方法～」と題して、株式会社リハビリサポートまこと・小規模多機能型居宅介護まこと・言語聴覚士 葛西育実 と、介護福祉士・介護リーダー 吉川侑希 を講師として講習会が行われました。

まず、失語症について理解しようということで、失語症の原因・特徴・タイプ・失語症になっても保たれる側面・失語症以外の障害・失語症によって起こる問題についての説明がありました。失語症か否かの鑑別・重症度の特定失語であればタイプ分類か診断をし、失語症の評価は、言語の障害程度やコミュニケーション能力の障害程度・特徴等を導き出す評価と、SLTAやCADLによる評価があると説明されました。失語症の方とのコミュニケーションの基本姿勢・会話の基本・話し言葉の工夫・言語以外の手段や道具等を説明した後、会話の実践を受講者同士で話し合い、前に出て発表していただきました。

講習会参加者からは「他の事業所の対応法を聞いて、様々な意見を聞いてよかったです。また参加しようと思います。失語症の方の対応について改めて学習出来たので、職場で活かせたらいいなと思います。」「重い失語症の方が入所され、これから勉強しようと思ってました。とても勉強になりました。」等の声が聞かれました。



キャリアアップ支援研修に参加して

グループホームまこと 平沼

今回のまこと講習会に参加して、失語症の方のコミュニケーションについて、その原因・特徴等を改めて学ぶ事が出来ました。様々なコミュニケーション手段の実践について、また、他の事業所の方の様々な意見を聞く事が出来、とても勉強になりました。

講習会で学んだ事を改めて考えながら、ご利用者様のケアに生かしていきたいと思いました。

まことクイズ



～今月の問題～

この写真の建物の名前は何でしょうか？

1. 米町ふるさと館
2. 鳥取村移住地遺跡
3. 炭鉱と鉄道資料館



～先月の問題～

この写真の神社の名前は何でしょうか？

1. 鳥取神社
2. 巖島神社
3. 三吉神社

答えは1番の鳥取神社でした。

職員紹介



佐藤

(まこと保育園 保育士)
10月1日入社

私は、保育士補助として働いています。まこと保育園の職員の中で一番年下なので、若さを生かして、これからも頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



横田

(まこと保育園 保育士)
11月1日入社

毎日、子ども達の笑顔や元気な姿が私のパワーになります。これからも、お子様・保護者の皆様との信頼関係を築き、自ら気づいて動ける先生を目指します。よろしくお願いいたします。

ケアプランセンターまことからのお知らせ



2月になり、暦の上では立春ですが、釧路は寒い日が続いております。この冬は例年より早い段階からインフルエンザなどの感染症の流行があり、特にいつも耳にする、A型、B型ウイルスのほかに、C型ウイルスの流行もあり、より一層の感染予防が必要になっております。特に、A型、B型は高熱(まれにB型は出ないこともありますが)がでるのでインフルエンザとわかりやすいですが、C型ウイルスに関しては、高熱が出る事がほとんどなく、のどの痛みや咳など風邪の症状と変わらない場合もあります。お買い物や受診などで人が多くいるところには必ずマスクを着用し、うがい・手洗いをしっかりとするなど感染予防に努めるようにしましょう。また、高齢者の方はインフルエンザから体調を崩したりしやすくなります。もしも介護保険が必要になった場合はいつでもご相談をお受けいたします。お気軽にお問い合わせください。 **ケアプランセンターまこと 管理者 高橋**

TEL 0154-68-5531 FAX 0154-68-5399

今年度も、『作品展』を次の日程で開催いたします。日頃から各施設でご利用者様が作成した作品が数多く出品され展示いたします。多くの皆様にご覧頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

日時 平成31年2月19日(火)～28日(木) 午前9時～午後3時
(※土曜・日曜日を除く)

会場 大地みらい信用金庫 釧路東支店
(釧路町桂5丁目1番4)



(平成30年度作品展)

現在の空き状況

2月8日現在

施設名	空き人数	備考	お問い合わせ先 ☎	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	5名	通い可	0154-41-3633	西崎
アシストリビングホームまこと	0名		0154-41-3633	西崎
グループホームまこと	1名		0154-41-8355	柴田
グループホームやよい	0名		0154-42-2078	石黒
小規模多機能型居宅介護やよい	3名	通い可	0154-64-5210	大柳
アシストリビングホームやよい	0名		0154-64-5210	大柳
小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム	空き有り		0154-46-4890	川村
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。



ま ころこめて こ の住み慣れた場所で と もに築きます

発行: 株式会社リハビリサポートまこと
住所: 釧路市大町5丁目2番21号

電話: 0154-44-7733 発行責任者: 代表 山田勝雄